

私たち、
横浜から
来ました



移動
花屋さん



住民が勝手に
はじめちゃった朝市に
3000人も集まる!?

Medetta's
Now

「かつぬま朝市」の みなぎるパワー



お買い上げ、
ありがとう
ございます♡



ワンちゃんも
お買い物



毎月第1日曜日だけ行われる「かつぬま朝市」。平成15年、地元の有志4人ではじめた小さな朝市が、今や約200店が出席し、推定3000〜4000人も集まる巨大マーケットに成長。とはいえ、新鮮な野菜や魚がズラリと並ぶ朝市ではないし、今はやりのオシャレなマルシェとも違う、フリマとも違う、鎌田のような、半農祭のような、この独特の空気感とは？

report / KUMONARI photo / 宮崎



第117回 (7月4日撮影)



第1回

取材を終えて… 「かつめま朝市」主催者インタビュー

自分たちが楽しめば
人は自然に集まってくる



「かつめま朝市」会長
高安 祐生さん

これだけの規模を誇る朝市なのに、スポンサー企業がいるわけでもない、有名プロデューサーが仕掛けたわけでもない、おこしで行政がらんでいるわけでもない。でも、もう10年以上も続いている、出店者は増える一方、最初からこんなに盛り上がりだっていたのだろうか。

「もともと市町村合併をきっかけに、農家と地域住民の交流ができていかかと思って、有志4人で野菜を各自集めたのが最初です。ところが、勝沼は果樹農家が多いので、意外と野菜は集まらな。どりやり他の地域の直売所から仕入れたりもしましたが、大変でした。買物客も少なく、出店者のほうが多いという時期もありました。売り上げが少ないので、出店料をいただくのが申し訳なかったですね」と、高安さん。

それがどうして、こんなに人気が出たのだろうか。何かきっかけがあったのだろうか。「すべての種を取り戻したんです。野菜だけに販路することもないし、勝沼の物や人だけに限定しなくてもいい。態度を低くしてドクちゃんも毎日申し込みもOKにして、誰でも参加しやすいようにしたんです。気持ちの楽になり、楽しくなりました。」

「かつめま朝市」では、ワンコインまたは売り上げの10%を支払えば、誰でも出店が可能。出店者と農家をいかに考え、手厚く保護する。

「出店者が納税を連れてきたり、お客さんを連れてきてくれました。そのおかげで、クチコミで広がっていったんです。」

出店者が高安さんに、出店料を支払う場面にしてくわした。「今日はどうもありがとうございました。出店者は口々にこれをいって、高安さんにお金を払う。不思議な光景だ。」

「あえて同業者同士、となりのアトに出店させたりするんです。最初は揃っていた出店者が、いつの間に増えなくなって情報交換をしたり、コソコソ高品が生まれたり、そんなふうにならなくていいんです」と、うれしそうに笑う高安さん。

現在、出店者の登録数は400にもものぼる。残念ながら出店者の新規募集はしていないそうだが、いつか必ず出店してみたいと思った。

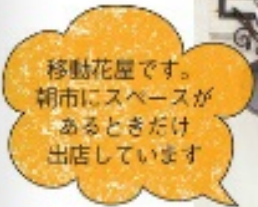


Information

「かつめま朝市」は、毎月第1日曜日開催！
(1月はお休み)
次回は9月7日になります！

Data

● <http://info.katsumamachi.com>
 ① 甲州村勝沼町勝沼2860-3
 株式会社シャトレーゼパルファムワイナリー
 勝沼ワイナリー駐車場
 ② 9:00-12:00
 ③ 455台 (臨時駐車場含む)
<http://katsumamachi.com>



移動花屋です。
朝市にスペースが
あるときだけ
出店しています

REGULUS

レックス

「朝の露まわりにこだわっています」と店長の石川さん。ガゼボ(果物)も数社と兼用し、イングリッシュガーデンのように花の香を自然な形で楽しめる、仕入れから生産までこだわりで立し、朝市やアレンジも大得意とのこと。



わけなし

「ここからとらで賞状に…」

家族内の「大層な」賞状を「お返し」で、選挙結果でも出る候補生が、野村とカウチングをやる。ほんが短くてももらったばかりは、物足りない位体がバツンと響いたみたい。人の体もあつてくる、向かいの山を眺めたりもするからならでのアトも聞ける。



勝沼の
おいしい
ワイン♪



シャンモリ ワイナリー & レストラン シャンモリ

特別企画のためと、シャンモリ ワイナリーの開催。このレストラン シャンモリの開催。ほんが短くてももらったばかりは、物足りない位体がバツンと響いたみたい。人の体もあつてくる、向かいの山を眺めたりもするからならでのアトも聞ける。



不思議パワーの
買物にきたついでに
ミラクル体験までできる？

アイデアを凝らしたユニーク体験ができるのも、この朝市ならでは。ちなみに今日は、専門店によるワインセミナーが開催されたり、大規模なパブ・マンスに及び入る参加する人も。過去には、料理の先生による不思議な実験「コラーゲン」まであった。

「さっき「お好み焼き」を体験。鈴木さんに体のゆがみをスパリと指摘された。たった数分の施術でなんと体が温かくなり、首の痛みもやわらいだいた。パキパキと乾燥治るもなし、長時間マツキーじられたわけでもないのに、ちよつと不思議。

気づけばもう、終了時刻の12時。やっぱり全部は味わえない。これは次回も行く予定です。は、きつと、そう思った人がまた違う声かを聞かせて、人が増えていくのだから、あれを、つくとあつて、自分も出店したい。あれを、新しいことにも挑戦したい。夢がどんなにふくらんでいく、「かつめま朝市」の夜明けのバワーに、これからも自分も参加したい。